

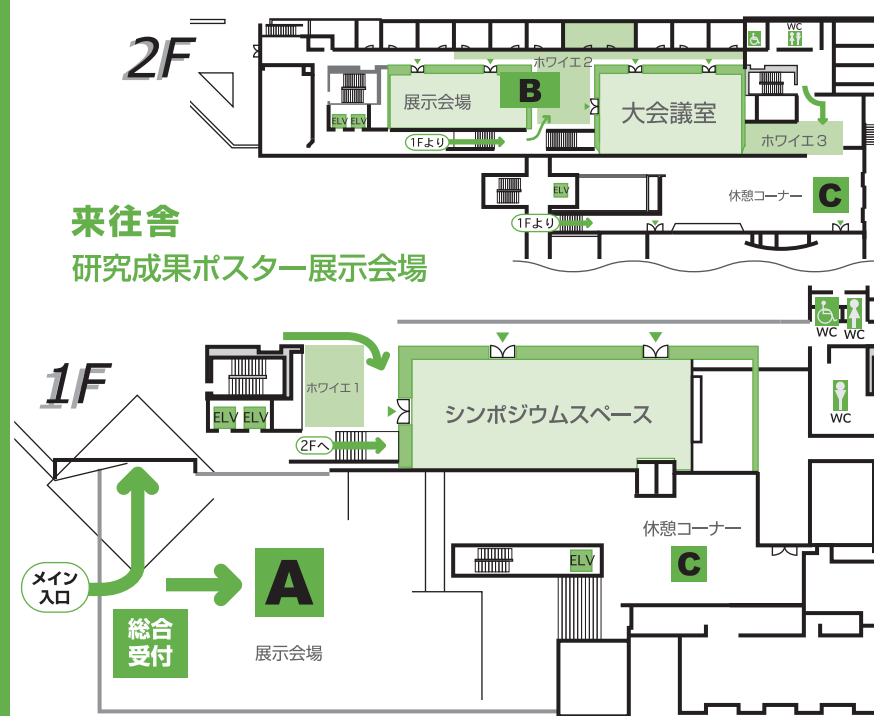
HIYOSHI RESEARCH PORTFOLIO 2008

—「知」をめぐる社会との交流・協働の場—

Hiyoshi
Research
Portfolio
2008

こちらのウェブサイトもご覧ください。

<http://www.hc.keio.ac.jp/ora/HRP/>



来往舎 研究成果ポスター展示会場

A 外国語教育研究センター

外国語教育研究センターの活動
外国語教育研究センター所長・経済学部教授 境 一三

平成18年度文部科学省学術フロンティア推進事業
「行動中心複言語学習プロジェクト」中間報告
研究代表 外国語教育研究センター所長・経済学部教授 境 一三

複言語のすすめ
理工学部准教授 森 泉

A 保健管理センター

大学生のメンタルヘルス——うつ病、社交恐怖、自殺の危険の有病率
専任講師 西村由貴

新しい感染診断法を用いた結核対策
准教授 森 正明

A スポーツ医学研究センター

「メタボリックシンドローム・その予備群における効率的な生活習慣改善法の探求」に関する研究発表
(14日13:30～14:00) 准教授 小黒祐子

※()内の時間は、研究者による説明あるいはデモンストレーションが行われる時間です。

※会場内でのカメラ・ビデオ等の撮影はお断りします。
※会場内の展示物や資料の無断転載・複製を禁じます。
ご相談は日吉研究支援センターHRP事務局までお寄せください。

B 人文科学系

西洋初期印刷本の世界 日吉メディアセンター所蔵貴重書展
(14・15日15:00～17:00)

文学部助教 徳永聡子

文学部における英語教育の取り組み——読解力強化を中心としたカリキュラム開発の研究 (14・15日13:00～14:00)

文学部教授 中村優治

プラトン哲学に関する研究発表 文学部教授 納富信留

痲痘絵本研究——『雛鶴笹湯春』と『桃太郎手柄話』をめぐる研究
経済学部准教授 津田真弓

日本手話のネイティブサイナーの統語知識
経済学部教授 松岡和美

B 社会科学系

視覚障害児・者の行動特性と環境の相互依存性を考慮した歩行支援手法の開発
経済学部教授 中野泰志

北朝鮮政治体制に関する研究 法学部専任講師 磯崎敦仁

クロニジヤのパーソナリティ理論における気質に関する研究
商学部准教授 木島伸彦

超高齢期の身体・心理・社会的機能とwell-beingに関する研究
理工学部准教授 高山 緑

A 体育研究所

慶應義塾の体育における一貫教育についての研究
専任講師 加藤幸司

産学協同スポーツプロジェクトマネジメント「日吉キャンパスの可能性」に関わる研究発表
准教授 石手 靖

体育研究所2008年プロジェクト研究スポーツ技術向上のための指導プログラムの開発 (15日10:00～12:00)
准教授 村山光義

塾生の身体能力向上に向けた形態・機能測定および評価基準 (15日10:00～12:00) 教授 佐々木玲子

スポーツ・体育に関する人文科学的研究 (15日10:00～12:00)

①大学生のスポーツ・運動行動とその意識に関する調査

②学校教育現場でのBLS教育普及活動への提言——慶應義塾におけるBLS教育の事例

③公共政策としてのスポーツ政策に関する一研究
准教授 加藤大仁

個人の組織量を考慮した筋硬度評価方法の提案
(15日10:00～12:00) 准教授 村山光義

多段階静的足底屈運動時の中心および末梢循環の関係
(15日10:00～12:00) 専任講師 奥山静代

大学アメリカンフットボール選手における頸部筋力と頸部外傷(バーナー症候群)に関する研究 (15日10:00～12:00)
助教 西村 忍

大学生のバランス能力に関する研究～とくに足圧中心動揺と下腿筋量との関連性に着目して～ (15日10:00～12:00)
助教 牛山潤一

A 教養研究センター

基盤研究「身体知プロジェクト」
教養研究センター所長・法学部教授 横山千晶

基盤研究2007/2008「慶應義塾大学の教育カリキュラム研究」
商学部教授 佐藤 望

特定研究 平成17年度文部科学省学術フロンティア推進事業「超表象デジタル研究—リベラルアーツのモデル構築」
研究代表 経済学部教授 羽田 功

「学びの場を考える」プロジェクト
教養研究センター所長・法学部教授 横山千晶

鶴岡に学ぶ『生命』—心と体と頭と—
経済学部教授 羽田 功

極東証券寄附講座一般公開ゼミ「サイエンス・カフェ」
医学部専任講師 鈴木 忠

C その他の企画

慶應義塾大学案内

慶應義塾創立150年記念事業およびイベントのご案内

ヒヨシエイジ (Hiyoshi-Age) 活動紹介
ヒヨシエイジとは、慶應生の有志と日吉住民が一体となって日吉の街を盛り上げていく、10年をスパンのプロジェクトです。

来往舎でのシンポジウム・講演会

14日(金)

■ シンポジウムスペース (来往舎 1F)

11:00～12:00
「日本の近代化と健康転換——明治19年東京のコレラ流行を中心に」
講演者 鈴木晃仁 (経済学部教授)

15:45～16:45
「学生の体と心、最近の問題」
講演者 森 正明 (保健管理センター准教授)
西村由貴 (同センター専任講師)
司会 河邊博史 (同センター教授)

17:00～19:00
「バリアフリーとユニバーサル・デザイン」
講演者 中野泰志 (経済学部教授) 他

■ 大会議室 (来往舎 2F)

HAPP(日吉行事企画委員会)成果報告会
HAPP企画のアーカイブから選出したDVD3本を放映します。

10:45～12:00 日吉能から

13:00～14:30 学生公募企画から

15:00～16:30 大野一雄舞踏公演から

HAPP (Hiyoshi Art and Performance Project)
日吉行事企画委員会 (HAPP) は、日吉キャンパスに在籍する学生を中心に、様々な企画を通じて多様な「知」のあり方を提示し、大学のみならず生涯にわたる「学習」の意味と可能性を考える機会を提供することを目指し、活動を行っています。

15日(土)

■ 大会議室 (来往舎 2F)

10:30～12:30
HRP2008 実行委員企画
「日吉台地の成り立ちと先史時代以降の土地利用変遷」
発表者
高山 博 (文学部教授)
松原彰子 (経済学部教授)
安藤広道 (文学部准教授)
新井揆博 氏 (日吉台地下壕保存の会副会長)
桜井準也 氏 (尚美学園大学教授)

14:00～17:00
外国語教育研究センター
平成18年度文部科学省学術フロンティア推進事業
行動中心複言語学習プロジェクト シンポジウム
「大学の外国語能力開発構想と社会の要請」

第一部

講演1
ビジネスマン7000人アンケートの報告
寺内 一 氏 (高千穂大学教授)

講演2
実社会での英語使用経験から振り返る慶應の英語教育
名取勝也 氏 (IBM日本法人法務部長)

講演3
実社会でのフランス語使用経験から振り返る慶應のフランス語教育
仁木久恵 氏 (バリエ在任コンサルタント)

司会 日向清人 (外国語教育研究センター所員)

第二部 パネルディスカッション

「大学の外国語能力開発構想と社会の要請」
パネリスト(予定) 寺内 一 氏
名取勝也 氏
仁木久恵 氏
跡部 智 (普通部教諭)
日向清人
朝吹亮二 (法学部教授)

司会

大学院によるシンポジウム・研究成果ポスター展示会

慶應義塾が創立150年を迎える2008年、大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科と大学院メディアデザイン(KMD)研究科の2つの新しい大学院が日吉に誕生しました。この2つの新大学院と経営管理研究科(KBS)は、新校舎「協生館」にて授業や研究活動を行っています。今年度のHRPでは、協生館にてSDM研究科の講演会を実施します。加えて、来往舎にてSDM研究科とKBSの研究活動を紹介した展示会をご覧ください。

A 経営管理研究科

経営管理研究科(KBS)における研究
大学院経営管理研究科委員長 池尾恭一

R&Dコラボレーションと製品イノベーション
"R&D collaborations and product innovation"
教授 浅川和宏

ベンチャー活動の国際比較
教授 磯辺剛彦

ヘルスケアポリシーとは～医療政策・介護政策の研究と実践～
教授 田中 滋

A システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科

SDM研究科の教育・研究概要
SDM研究科委員長 狼 嘉彰

SDM研究科の研究紹介 (14・15日10:30～12:00)
浦郷正隆(准教授)、狼 嘉彰(教授)、小木哲朗(教授)、佐々木正一(教授)
高野研一(教授)、手嶋龍一(教授)、当麻哲哉(准教授)、中野 冠(教授)
西村秀和(教授)、春山真一郎(教授)、日比谷孟俊(教授)、前野隆司(教授)

学生によるSDM研究科の教育・研究紹介 (14・15日 終日)

システムデザイン・マネジメント研究所
開設記念第1回シンポジウム

14日(金)

社会との協生をめざした技術システムのデザイン

事前にお申し込みをお願いします。詳細は以下のウェブサイトを参照ください。
<http://www.sdm.keio.ac.jp/index.html>

協生館(講演会会場)

